

令和 6 年度第 2 回 愛西市子ども子育て会議 会議録（概要）

会 議 名	令和 6 年度第 2 回 愛西市子ども子育て会議
開 催 日 時	令和 6 年 1 1 月 1 8 日（月）午後 2 時 3 0 分から午後 3 時 3 0 分まで
開 催 場 所	愛西市役所 南館 会議室 1－3、1－4
出 席 者	別紙のとおり
欠 席 者	日比野久美子委員、鈴木幸子委員、山内清乃委員、寺本英予委員
議 事 等	●議事 （１）愛西市子ども・子育て支援事業計画について （２）その他について
公開／非公開の別	公開
非公開の理由	—
傍聴人の数	0 人
会 議 資 料	資料 1 愛西市こども計画（素案） 資料 2 第 7 章 子ども・子育て支援事業計画 資料 3 保育園等の状況について
審 議 経 過	別紙のとおり

愛西市子ども子育て会議委員

役 職	氏 名	備 考
委員	吉村 譲	
〃	佐藤 言葉	
〃	難波 知里	
〃	堀田 真吾	
〃	日比野 久美子	欠席
〃	吉川 哲也	
〃	青木 夕紀子	
〃	安達 和枝	
〃	神田 倫代	
〃	鈴木 幸子	欠席
〃	小塚 陽子	
〃	山内 清乃	欠席
〃	寺本 英予	欠席

事務局

役 職	氏 名	備 考
健康子ども部長	人見 英樹	
保険福祉部参事	高松 潤也	
子育て支援課長	前野 輝次	
子育て支援課 指導保育士	横江 一実	
子育て支援課 課長補佐	横井 暁子	
子育て支援課 課長補佐	渡邊 竜樹	
子育て支援課 主査	青木 一郎	
子育て支援課 主査	神田 真愛	
子育て支援課 主事	木下 優雅	
株式会社エディケーション	大野 敏秋	
株式会社エディケーション	川口 祐希	

審 議 経 過

発言者	内容（概要）
事務局	1 あいさつ （開会） 愛西市審議会等の会議公開に関する要綱に基づき、本日の会議は公開としている。本日、傍聴希望者は0名。本日の会議は会議録作成のため、録音させていただく。
会長	事務局より説明をお願いします。
事務局	2 協議事項 (1) 愛西市こども計画について （事務局より資料説明）
会長	こども計画の57頁にあいさいっ子相談室（愛西市こども家庭センター）における相談支援があるが、58頁の「3 学童期・思春期・青年期における健康づくり支援」にはあいさいっ子相談室の記載が無い。あいさいっ子相談室のリーフレットには、健康推進課と子育て支援課で行っている事業となっているので、58頁の「3 学童期・思春期・青年期における健康づくり支援」にも、あいさいっ子相談室の記載を追加するのはどうか。
事務局	58頁への追加について、今後検討をしていきます。
委員	計画（素案）に、誰でも通園制度（乳児等通園支援事業）について話があったが、どこまで決まっているのかを教えてください。園児を受け入れるにあたり、施設で余っている部屋があればいいのだが、部屋がないところではできないということになる。計画（素案）にはあがっているが、具体的にどのように進んでいくのか、わからないため教えてください。
事務局	誰でも通園制度（乳児等通園支援事業）は、全国どの自治体も行なうことになっている事業であり、一時預かりとは異なり0歳6か月から2歳児が一定の時間内の利用ができる事業である。 現在、試行的に行っているところもある。国や県でもようやく事業の説明会が始まったところであり、一定時間を何時間にするなど、料金体制、施設に支払う費用面などまだはっきりしていないのが現状ではあるが、国からは令和8年度からは、全国どの自治体も実施していくよう通達がきている。 愛西市においても計画には入っているが、具体的にどの園でどのくらいの利用量があるのかは考察中である。こういった所でできるのかなど、これから考えていきたい。

委員	全国的に 10 時間というが、10 時間で足りるのか、国の予算が足りるのか、25 対 1 の問題もあると思うが、市として人口対策をしてもらえればよい。市内の入園状況を見ると、令和 5 年、6 年生まれの子の入所が厳しい状況がある。配置基準を考えると、佐織地区では 0 歳、1 歳児が入園できない場合も考えられる。そのようなことになった場合、待機児童が出てしまうということもある。愛西市は、人口推移がただ減っていくことを考えているのか、それとも、今後子どもが増えていかない施策を考えているのか。計画でそのあたりも市としてどう考えているのか、教えてほしい。
事務局	保育の利用見込みにに関して、人口は若干減ってはいるのだが、0～2 歳児の利用者は増えてきている。0～2 歳児の利用人数は、令和 4 年度で 471 人、5 年度で 502 人、6 年度も増えてきている現状がある。どのように定員を確保していくのが担当課としての課題ではある。今後、こども園など認定 3 号部分を増やしていく見込みもある。また、小規模保育所を開設したいという相談もきている。0～2 歳児までの利用者へ、保育の提供ができるように、見込数を確認して進めていきたいと考えている。正式に話が合った段階で子育て会議など相談をしていきたいと考えているが、現時点では相談段階であるため、決定ではない。
委員	愛西市保育協会にも図る必要があると思われるのでお願いしたい。
事務局	(2) その他 (事務局より資料 3 について説明)
委員	天王幼稚園と諏訪幼稚園を見ると、全体の受入れ数よりの 3 号認定が少ないようだが大丈夫なのか。天王幼稚園は 1 号、2 号が 191 人に対して 3 号が 45 人いるが、諏訪幼稚園は 1 号、2 号が 225 人に対して 3 号が 30 人しかいない。市全体としては、待機児童は出ないかもしれないが、地域によっては待機児童が出る可能性があるのではないかと。
事務局	これまでの実績から、各園の実情に応じて設定した数字である。今後、佐織地区で 3 号の需要が高まった場合には、定員の変更等のご相談を、この会議にかけさせていただくこともある。
委員	定員の変更をするにも面積があるため、簡単に定員変更はできないと思われる。佐織地区全体で、どれだけの利用希望者が入所できるのかを把握し、今後確認をしていただきたい。
事務局	諏訪幼稚園については、もう少し入所可能な面積があるとも聞いている。今後の需要を見ながら考えていきたい。

事務局	本日は愛西市こども計画（案）について、いろいろとご意見をいただきありがとうございました。皆様からいただいたご意見をまとめまして、こども計画の策定を進めていきたいと思う。今後については、1月から2月にかけて、パブリックコメントを行う予定でいる。また、第3回愛西市子ども・子育て会議を2月中旬から3月上旬の午後で検討をしている。日程が決まりしだい、ご連絡させていただく。
委員	市のホームページに「子ども・子育て会議の審議結果」と記載がある。子ども・子育て会議は、審議か協議か、どちらにあたるのか。
事務局	子ども・子育て会議については、議決をもって何かを決定する機関ではない。会議の内容を会議録として公開しているという認識でホームページには掲載をしている。
委員	それでは、ホームページで審議結果とするのは間違いではないか。
事務局	我々としては、多数決や議決を伴わない会議であっても審議結果という括りでホームページ上に掲載をしている。
委員	審議結果として表示するのであれば、審議を取らなければならない。ホームページで審議結果と出せば、第三者は会議録とは思わず、審議したことだと思う。協議と審議は大きな差があると思う。協議は答えが出なくても良いが、審議は答えが出たものである。そうであれば、「会議録」「議事録」でも良いのではないか。
事務局	他の会議も含めて、ホームページ上で審議結果としている。
委員	審議結果と会議録の違いは、重要だと思う。審議であると責任が生じるのではないか。
事務局	子ども・子育て会議の中では、審議は必ずしも議決だけではなく、委員の皆さんで審議をしていただいているという点でこの言葉を使っているが、この言い回しについては、経営企画課の方とも協議をし、誤解を生むようであれば、別の言葉で言い換えることもある。今のご意見をいただき少し検討をさせていただく。
会長	それでは、今の内容について検討をしていただき、どのように扱うかを明確にさせていただくようお願いをします。それでは以上でこの会議を終了させていただきます。 以 上